国土交通省が実施する「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ」に参画

西日本電信電話株式会社 奈良支店(支店長:奥野 順也、以下 NTT 西日本)は、昨年度に引き続き 国土交通省が奈良県で実施する「"平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ"~新技術を活用した公園のスマート 化に向けた社会実験~ ^{※1}」に参画します。

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジは、国営公園を舞台として AI や IoT などの新技術を活用し、公園の抱える課題の解決や、公園サービスの一層の魅力向上を、めざすものであり、産官学コンソーシアムのもと、昨年度に引き続き、社会実験を通した公園内での新技術の実用化に向けた検討を行います。

NTT 西日本は、昨年度に引き続き、本社会実験におけるテーマの一つである「データプラットフォーム」の提供と、今年度は新たに「人流データ」と「バイタルデータ」を取得することで、公園サービスの一層の魅力向上と、本格運用に向けた検証を行います。

※1 「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ」の概要は、【別紙1】を参照願います。

国土交通省 国営飛鳥歴史公園事務所 国営平城宮跡歴史公園 「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ」H P

https://www.kkr.mlit.go.jp/asuka/heijo/psc/

1. 社会実験の実施概要

NTT 西日本における実施概要^{*2}は、別紙のとおりであり、以下の3点により公園の魅力向上と本格運用に向けた検討を実施する予定です。

- (1) 本実証事業に参画する各事業者が簡単にデータ蓄積できるデータプラットフォームを構築し提供
- (2) 来園者向けに LINE を使った電子スタンプラリー^{※3} による人流データによる観光客やイベント開催時の利用者の利用施設、及び巡回ルートの可視化やアンケート等を含めた分析
- (3) 公園施設管理運営従事者向けに、MBT リンク社と連携し、ウェアラブル端末による心拍数等ヘルスデータと環境センサーによる気温や湿度データに基づく休憩推奨等のプッシュ通知により、健康維持の推奨や園内の健康増進を進める

- ※2 NTT 西日本における実験概要は、【別紙2】を参照願います。
- ※3 電子スタンプラリーは、【別紙3】を参照願います。

2. 実施時期

2020年11月上旬~2020年2月末(予定)

- ※電子スタンプラリーは、11月7日(土)より開始しており、2021年2月7日(日)までの間の土日祝で実施いたします。
- ※バイタルデータの取得は準備が整い次第実験を開始いたします。

審査20-1129-1

- ○今年度は実用化を念頭に置き、昨年度から参画している各民間事業者による社会実験を引き続き行う予定。
- ○実施にあたっては、個別の取組では昨年度の結果を踏まえ、明らかになった課題の解決を図るほか、全体として、 各取組間の連携・データ共有を促す仕組みづくり(Web会議の頻繁な実施による情報共有)を行っていく。
- ■今年度の実施体制

コンソーシアム総会

全体方針の決定、実験計画の承認、 情報発信に関する検討

ワーキンググループ

実験間連携の調整、アイディアソン・ハッカソンの実施検討、 データ利活用に関する検討

評価選定委員会

民間事業者の評価・選定

NTT西日本取り組み範囲

① 公園利用サービスの 魅力向上

次世代型モビリティによる安全か 一の効率的な園内を 動や、AR・VR技術を用いた歴史体験サービスの提供による、公園利用 による、満足度向上を ま現。



② 効率的な公園の インフラメンテナンス

ドローンやAI技術を用いた園内ののは を用いた園内のの時間では 動化、クラウドレスを活用した 園台帳システムを 園台帳システムを で理の効率に で 速化を 実現。





③ データの収集・統合・分析、 プラットフォームの整備

公園利用者や周辺まちづくりに関するデータの収集、 及び当該データの 統合・分析・共有のためのデータプ ラットフォームの 構築を実施。



西日本電信電話株式会社

歴史体験サービス

物産店舗

人流データ

(3)

社会実験の概要

平城宮跡歴史公園の魅力向上に寄与できるよう、多様なデータを収集し、蓄積したデータを 活用可能な「データプラットフォームの提供」に取り組む。

また、人流及びヘルスケアサービスの実験を追加することにより、より多くのデータを収集することで 利用者や従業員へ還元する施策を取り組む。

データ プラットフォーム

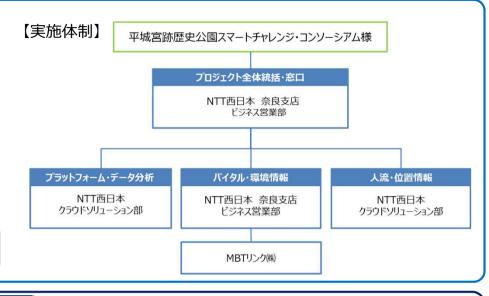
- ・多様なデータを収集し、蓄積したデータを活用するプラットフォームを提供
- ・JSON形式への対応による機能拡充

人流サービス

- ・観光客やイベント利用者にGPSセンサーを貸し出し人流データを収集
- ・公園管理者に閲覧可能なwebサービスを提供

ヘルスケア サービス

- ・公園利用者や管理者にウェアラブル端末を貸し出しバイタルデータを収集
- ・公園管理者に閲覧可能なwebサービスを提供



社会実験でのデータ活用

【取得予定データ】

- ① 人流データ (ビーコンデータ/GPSデータ)
- ② バイタルデータ (心拍数/歩数/気温/騒音データ等)
- ③ Wi-Fiデータ (端末利用データ)

【活用ケース】

- ・GPSセンサーからの人流データを元に、観光客やイベント利用者の利用 施設及び巡回ルートを可視化し公園の魅力向上に繋げる
- ・ウェアラブル端末による心拍数等ヘルスデータと環境センサーによる気温 や湿度データに基づく休憩推奨等のプッシュ通知により、健康維持の 推奨や園内の健康増進を進めることで公園の魅力向上につなげる

健康状態をユーザー に涌知

水分補給や休憩の推奨





ウェアラブル端末

- 心拍計
- 燃焼カロリー • 歩行距離
- ストレス値
- . センサー 温度、湿度、照度
- 騒音 気温
- UV · WBGT(暑さ指数)

ビジネスモデル

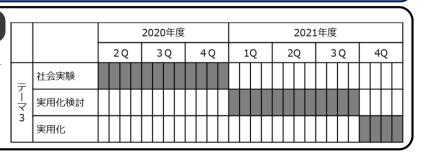
データ提供者からの多様なデータを プラットフォームに収集し、蓄積した データを用いてデータ活用者が各種 施策を実施。

データ提供元である市民や観光客 へ還元することで価値の循環をめざす。

データ活用者 事業者·公園管理者 市民や観光客へフィ 多様なデータを分析・活用した園内施策の立案・実施 **マデータ> 基本データ 基本データ 上稿舗 展舗 は 大流データ 大流データ** 他地域のPF 相互 平城宮 モビリティ 施設サービス オープンデータ データPF 市民・観光ポータル 多様な園内独自データを収集・蓄積 データ提供者 市民·観光客·事業者 観光 交通 行政

タイムスケジュール

本実証実験をとおして得られた 結果に基づき、プラットフォーム をはじめ、公園における人流や ヘルスケアサービスの実用化を めざす。



· モビリティサービス

• バス、鉄道運行情報

県保有オープンデータ



平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ実証実験



で電子スタンプラリ



実施概要 GPSデバイスを持ち歩いて



で電子スタンプを集めよう!!

実施期間

2020年

2021年

11/7 (土) $\sim 2/7$ (日)

※土日祝のみの実施

開催場所

平城宮跡全域

電子スタンプの配布場所は、右図に示しております。 スタート場所は平城宮いざない館です。

参加方法

LINEの友だち追加でGPSデバイスと連携 GPSデバイスを持って公園内の施設をまわることで、 電子スタンプラリーに参加いただけます。

GPSデバイス 貸出·返却場所 GPSデバイスの貸出し・返却は いざない館で行っております。



6 第一次大極殿院南門 8推定宮内省 9東院庭園 ⑩天平うまし館 ①天平みつき館

①平城宮いざない館 2天平みはらし館

5 平城宮跡資料館

GPSデバイス 貸出·返却場所

①平城宮いざない館

主催

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム

協力

国営飛鳥歴史公園事務所

お問い合わせ先:NTT西日本事務局 TEL: 0120-214-046 受付時間:9:00~17:00

※LINEおよびLINEロゴは、LINE株式会社の登録商標です